

## 一般会計 補正予算の主な概要

### なるさわ富士山博物館 運営事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の休館措置を行った公共施設指定管理者に対し、適正な施設管理が行われるよう、赤字額の一部について、補助するものです。また、新しい生活様式に対応するため、博物館内のトイレを洋式化するものです。

#### ■事業費

1327万6千円

#### ■財源

全額、一般財源

### 道の駅なるさわ運営事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の休館措置を行った公共施設指定管理者に対し、適正な施設管理が行われるよう、赤字額の一部について、補助するものです。

#### ■事業費

250万円

#### ■財源

全額、一般財源

### 中小事業者等 事業継続支援事業

村内に本社及び事業所を有する法人及び個人の村内事業者で、新型コロナウイルス感染症の影響により売上金額が減少した事業者に対し、事業継続支援のための補助を行うものです。

#### ■事業費

1500万円

#### ■財源

全額、一般財源

### 観光事業者等 衛生対策支援事業

観光事業者等が新型コロナウイルス感染症予防対策のために行う機器購入等に対して補助を行うものです。

#### ■事業費

700万円

#### ■財源

全額、一般財源

### 防災対策事業

新型コロナウイルス感染症対策に配慮した避難所運営に必要な資機材と保管する防災備蓄倉庫を購入するものです。

#### ■事業費

3775万2千円

#### ■財源

全額、一般財源

### 小学校教育振興費

義務教育段階の児童に1人1台のタブレット端末の購入及び、遠隔授業用の動画配信カメラを購入するものです。

#### ■事業費

764万2千円

#### ■財源

国庫支出金 460万7千円  
一般財源 303万5千円

### 保育所運営事業

現在、園児の「3密」を防ぐことを目的とし、午睡時等に保育室の他にホールを使用しているが、ホールにはエアコンが設置されておらず、体調管理が必要のためエアコンを設置する。また、保育所で使用するマスク、消毒液等の衛生用品を購入するものです。

#### ■事業費

2527万2千円

#### ■財源

国庫支出金 50万円  
一般財源 2477万2千円

※一般会計補正予算の主な概要のうち、小学校教育振興費以外は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用予定です。

#### 問合せ先

総務課財政担当  
☎055518512311

# 令和2年度 補正予算

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策予算について、7月27日に専決処分し、令和2年第3回鳴沢村議会定例会(9月議会)にて議会に報告し、9月14日の議会で承認されました。

## 専決処分

本来、議会の議決・決定を経なければならない事柄について、緊急の場合などに、地方公共団体の長が地方自治法の規定に基づいて、議会の議決・決定の前に自ら処理することをいいます。

## 令和2年度予算額の状況(一般会計のみ)

会計名	補正前額 A	補正額 B	補正後額 A+B
一般会計	24億141万5千円	3,400万円	24億3,541万5千円



(新型コロナウイルス感染症対応  
地方創生臨時交付金を活用予定)

■財源  
3400万円  
全額、一般財源

■事業費

鳴沢村・富士河口湖町の取扱店舗で使用可能な『ぐらし応援商品券』を1人あたり1万円分配布するものです。

ぐらし応援商品券発行事業

一般会計  
専決処分の概要

令和2年第3回鳴沢村議会定例会(9月議会)に、鳴沢村一般会計補正予算案が提出され、9月18日の本会議における議決を経て成立しました。

鳴沢村一般会計補正予算は、補正前の予算額に1億2226万7千円を追加し、補正後の予算額は25億5768万2千円となり、特別会計を含む全会計の補正後の予算額は33億7390万6千円となりました。

## 令和2年度予算額の状況(会計別)

会計名	補正前額 A	補正額 B	補正後額 A+B
一般会計	24億3,541万5千円	1億2,226万7千円	25億5,768万2千円
特別会計	8億1,622万4千円	—	8億1,622万4千円
国民健康保険	4億263万7千円	—	4億263万7千円
簡易水道事業	8,872万9千円	—	8,872万9千円
介護保険	2億7,572万3千円	—	2億7,572万3千円
介護予防支援事業	95万7千円	—	95万7千円
後期高齢者医療	4,817万8千円	—	4,817万8千円
合計	32億5,163万9千円	1億2,226万7千円	33億7,390万6千円